

令和3年度「夢や希望を育て未来を築く教室（ふるさと先生）」実施要項

福井県教育庁 高校教育課

1. 目的

福井県にゆかりがあり各界で活躍されている方に「ふるさと先生」として授業をしていただき、グローバル社会での相互理解をどう考えるか、人口減少時代における地域活力をどう生み出すかなど、これからの日本や福井のことを考え、社会のためにどのような役割を担うことができるか、そのために何を学んでいくべきかを、高校生一人ひとりが考えを深める機会とする。

2. 内容

(1) 日時 令和3年10月22日（金）9：50～11：10

講演約60分 質疑応答20分

(2) 場所 福井県立武生商工高等学校（工業キャンパス） 第1体育館

(3) 講師 谷口 秀一 氏
タニコー株式会社 代表取締役社長

(4) 講演内容 「仕事を通して誰かの役に立つ事」

「神戸のステーキ店（お客様）に厨房を納入した事例」をもとに、単に商品をお客様に納入するという事ではなく、そのお店の事業的な成功に貢献できたすばらしさを通して、仕事が生の中での役に立つ為のものだということ学びます。シェフと共同開発した最新版のIHコンロをご紹介します。

(5) 対象 福井県立武生商工高等学校 1年生 135名
(都市・建築科、電気科、工業化学科、電子機械科)

3. 講師略歴

谷口 秀一（たにぐち しゅういち）氏

1983年（昭和58年）武蔵野音楽大学ピアノ専攻（器楽学科）卒業

1983年（昭和58年）株式会社D T S入社 ※システム開発関連企業

1986年（昭和61年）株式会社タニコーテック入社

2006年（平成18年）タニコー株式会社に移籍

2010年（平成22年）タニコー株式会社 代表取締役社長に就任

現在に至る

※タニコー株式会社-tanico-事業内容

業界No.1の業務用厨房機器のリーディングカンパニー

業務用厨房機器及び関連機器各種システムキッチンの製造、販売、設計、施工、及び海外厨房機器の輸入販売